



PRESS RELEASE

平城宮跡の夏の風物詩 6 万羽の『ツバメのねぐら入り』

平素より平城宮跡歴史公園の運営にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

平城宮跡では、夏の風物詩『ツバメのねぐら入り』がいよいよピークを迎えます。7 月中旬ごろから飛来数が増え 8 月中旬まで、多くのツバメを観察することができます。

ツバメは、春から夏にかけて民家の軒先などに巣をつくり子育てをしますが、子育てが終わるとヨシが茂る河川敷や湿地などの「ねぐら」に集まり夜を過ごす習性があります。日没後約 6 万羽が集まる平城宮跡歴史公園の「ねぐら」は日本最大級とされ、ここにしかない光景をご覧いただくことができます。

ぜひ、取材ならびに記事掲載のほど、よろしくお願い申し上げます。



ツバメのねぐら入りと第一次大極殿（写真提供：薮 重幸 氏）

『平城宮跡で暮らす動物を知ろう！ツバメのねぐら入り観察会』の開催

日 時：令和 7 年 8 月 2 日 (土)・3 日 (日)・9 日 (土)

18：15～19：30 ※小雨決行

場 所：復原事業情報館付近

協 力：奈良ツバメねぐら研究部、日本野鳥の会奈良支部

参加者：最大約 200 グループ

過去の開催状況



【お問い合わせ】

平城宮跡歴史公園 平城宮跡管理センター 広報担当者 榊、河北

TEL 0742-36-8780 FAX 0742-36-8781

〒630-8012 奈良県奈良市二条大路南三丁目 5 番 1 号 <https://www.heijo-park.jp/>

公式 SNS 随時更新中！

